

まちづくり

多様なつながりを活かしたまちづくりに取り組みます。
一人ひとりの「参加」と「行動」を大切にします。



住みよさ
ランキング
県内
5位
(2024年)

01 まちづくりのしくみ

多くの人がつながって、地域の特色を活かしたまちづくりが行われています。

まちづくりの基本理念
「市民のしあわせの実現」

この基本理念は、平成18年に制定された
「三次市まち・ゆめ基本条例」で定めています。

進化する住民主体の まちづくり

まちづくりの中心となるのが、
市内19の「住民自治組織」です。
地域ごとに「地域まちづくりビジョン」を
策定して、それぞれ地域づくりを様々な
団体と連携しながら展開しています。
また、若い人材がまちづくりへ参画する
取組や、地域資源を活用した新しい挑戦も
始まっています。



02 まちづくりサポート

一緒にまちづくりをします。

●まちづくりサポートセンター

まちづくりの課題解決や定住対策への
具体的なアクションに向けた取組への
企画・運営について、地域と共に考え、
情報収集・提供し、
効果的な事業展開の
サポートをします。



地域と共に
まちづくりをサポート！

●協働のまちづくり 支援事業

住民自治組織や
市民活動団体等が
地域の課題解決や
地域資源を活用した
主体的な
活動を支援
します。

持続可能な
まちづくりを
進めよう！



- めざすまちの姿
人と想いがつながり、
未来につなぐまち
- まちづくりの基本3原則
 - ・協働のまちづくり
 - ・市民参加のまちづくり
 - ・情報の共有と公開



まちづくり研修会
(地域の課題やその要因等について意見交換)



自治会加入促進パンフレット

●集落支援員

担当地区の住民自治組織と連携して、
めざすまちづくりに取り組みます。
例えば、移住希望者の相談や
地域との橋渡し、移住後のフォロー、
空き家調査や集落点検など
様々な定住対策の活動に携わっています。
また、地域の情報・魅力発信にも
取り組み、活躍していただいています。



お気楽cafeの様子



空き家バンク調査の様子

生活交通

一人ひとりの暮らしに合った移動支援の実現をめざすまち

持続可能な公共交通体系を構築し、
誰もが安心して暮らせるための移動手段を確保していきます。



公共交通の
利用者数
15.3万人
(2023年)

01 地域内の交通

●市民バス

三次市の周辺部6町内(君田町・布野町・
作木町吉舎町・三和町・申奴町)での
日常的な通院や買い物などを支える
コミュニティバスです。



●ふれあいタクシー みらさか

三次広域商工会が主体となって
三良坂町内を運行している
デマンド型(予約型)・区域運行です。

●市街地循環 バスくるるん

中心市街地での買い物施設や
病院などを循環するバス路線です。



●さくぎニコニコ便

特定非営利活動法人
元気むらさくぎが主体となって
作木町内を運行している
デマンド型(予約型)・区域運行です。

02 市内・市外への交通

●路線バス

主に4社が三次市内外の拠点間を
結ぶ路線バスを運行しています。

●高速バス

広域拠点間を結ぶ高速バスは、
広島市中心部や県外との間の広域
交通を担っています。

●鉄道

JR芸備線・JR福塩線が、広島市・
安芸高田市・福山市・庄原市等の
周辺都市を
つないでいます。



生活交通に関する情報は
こちらから！



03 支援事業

相乗り タクシー事業

バス停や鉄道駅などから
700メートル以上離れた
場所にお住まいの方を対象に、
一般のタクシーを共同(相乗り)で
利用したときに使用できる
「タクシー利用助成券」を
交付することで、運賃の一部を
助成する事業です。



高齢者運転免許 自主返納支援事業

高齢者ドライバーの
交通事故防止と、公共交通機関の
利用促進を図るため、家用車の
運転免許証を自主的に返納した
65歳以上の方を支援する事業です。

